

福井先生（岩城診療所）「医療功労賞」受賞に輝く

2月5日、愛媛県医師会館で開催された第37回医療功労賞（読売新聞社主催、厚生労働省ほか後援）の表彰式において、岩城診療所の福井康太郎先生が、地域医療に貢献されたご功績により表彰されました。

先生は、昭和64年に岩城島民の厚い要請を受け旧岩城村へき地診療所に赴任されました。以来、昼夜を問わない献身的な診療に尽くされる一方、予防接種や学校医、さらには国民健康保険や介護保険の分野においても積極的にご尽力いただいています。

今回の受賞は長年に亘るこれらのご功績が認められたものです。ご受賞を心からお慶び申し上げます。



★妊婦一般健康診査の公費負担拡充について★

上島町では少子化対策として、健やかな妊娠・出産・育児の支援を目的とし、各種公費負担や事業を行っています。このたび、負担を軽減し、よりいっそうの子育て支援の充実を目指すため、平成21年4月1日より、妊婦一般健康診査の公費負担を下記のように充実させます。

詳しくは、各支所保健センターへお問い合わせください。

事業名	目的・内容	平成21年 3月31日まで	平成21年 4月1日から
妊婦一般健康診査	妊娠中の母体及び胎児の健康管理、ならびに健診に係る費用の軽減	妊娠週数にあわせて5回までの受診票	妊娠週数にあわせて5回の受診票と一律4,000円の受診票を9回追加(合計14回)

※ 対象の方には個別対応をしておりますが、万が一お手元に届いていない場合やご不明な点等は各支所保健センターへお問い合わせください。

食育なまより

「食育」ってなあに？

「食育」とは、自分で自分の健康を守り、生涯にわたって健全で豊かな食生活を送る力を育てようとするものです。

平成17年に国が定めた「食育基本法」では、食育は「知育」「体育」「徳育」の3つの教育の基礎として位置づけられています。

子どもの頃から、生きるための基本である「食」を営む力を身に付けるには、家庭・学校・保育所・地域などが連携し、食育を進めるための活動を行っていく必要があります。とりわけ幼児期は「三つ子の魂 百まで」と言われるように、将来の健康を左右する基本的な生活習慣や食習慣が身につく大切な時期です。

上島町では平成20年に「食育推進計画」を策定し、町立4保育所においてはこれまでに広報等でご紹介しているとおり子ども達は、保育士や保健センタースタッフ、町保健栄養推進委員などと一緒に、作物の栽培・収穫・調理などを体験したり、食べ物や身体について学んだりしています。食に関する

様々な楽しい体験を積み重ねることで、食への関心を高め、正しい食事のとり方や食習慣を身に付けていきます。



本コーナーでは次号から、このような食育事業の取り組みや、季節のレシピ、食物に関する情報などを管理栄養士が皆様にお届けしていく予定です。お楽しみに。



生名保健センター

管理栄養士 澤村

上島町消防だより

災害に強いまちづくり

上島町防災士養成講座開講

2月21日から2月23日の3日間、防災士養成講座を消防庁舎2階の大ホールを会場として開講しました。

現在の町上島町における自主防災組織結成率は約50%で、県下20市町のうち19番目であるため、組織の結成に向けての助言や災害時にはリーダー的な役割を担う防災士の養成が急務でありました。その結果、今回90名の防災士が誕生し、町内では105名となりました。

今後、災害発生時には避難や救助活動、また平時にあつては、防災意識の啓発や知識の普及、防災計画の立案など各地区の自主防災組織での活躍が期待されます。

「災害に強いまちづくり」の実現に向け、地域で防災に貢献したいと考えている方、防災知識を高めたい方、その他防災に関心がある方には、是非とも防災士養成講座を受講していただきたいと思っております。



実例を紹介しながらの講義に、真剣な眼差しでメモを取る受講者



感想コーナー

防災士養成講座を受講して

(魚島郵便局長 山下 智子)

研修の中で、日本はどこでも大規模災害や大地震が起こりうることを、私の考えていた防災意識は全然役に立たないことを実感しました。

研修で学んだ防災の出発点として、「自分の命は自分で守る」それができて人を助けることができること、「救助される人」ではなく「救助する人」を目指す。これらのことを基本と考え、これからの「防災」に対応していきたいと思っております。

防災士養成講座を受講して

(岩城地区 匿名男性)

岩城地区では、自主防災組織結成のため、各地区において説明会を開催しているところです。そんな中、3日間の本講座を受講してきました。被災時には、地域の自主防災組織の存在が不可欠であり、自主防災組織での防災士の役割が重要になります。災害に強い上島町になるよう多くの防災士が生まれることを望むとともに、本講座で得たものを地域の活動に生かしたいと思っております。

平成21年出動件数

年別	摘要	火災	救急
平成21年(2月)		0	39
平成20年(2月)		1	28
昨年比		-1	+11
21年累計		1	72

平成21年2月28日現在

火災と救急は119番

※携帯電話からでもつながりますが、発信場所によっては、他の消防本部につながる場合もあります。

上島町消防本部
77-4118(代)

人々の生命や財産を火災から守る重要な役割を担う危険物取扱者の国家試験が、次により実施されます。

あなたも防災への専門知識を要する資格試験にチャレンジしてみませんか？

☆試験の日時・願書の受付期間・提出方法

期別	試験の日時	願書の受付期間
前期	6月14日(日) 10時開始	4月13日から4月23日(必着)まで
後期	10月25日(日) 10時開始	8月24日から9月3日(必着)まで

☆試験の種類及び試験会場

試験の種類	試験会場
甲種・乙種第1～6類・丙種危険物取扱者試験	新居浜工業高等専門学校
	松山工業高校
	八幡浜工業高等学校
乙種第4類(科目免除なし) ・丙種危険物取扱者試験	東予高等学校
	今治工業高等学校
	吉田高等学校

資格取得にチャレンジ！
危険物取扱者試験について